

消防本部 運営方針

めざす まちの姿

災害に対する備えができているまち

部の 運営方針

- ・ 緊急時の最前線で活動する部隊育成を更に高め、先見性を踏まえた災害対応力を強化することで消防救急体制の充実を図り、市民が安心して暮らせるまちづくりに努めます。
- ・ 市民の予防意識の向上や知識の普及に努め、災害時に配慮が必要な方への支援拡大を展開し、災害の未然防止や被害の軽減を図ります。

成果指標(目標値)

成果指標	現状		目標		担当課
	年度 (平成)	値	年度 (令和)	値	
消防本部における女性 消防吏員比率 (%) ※ 4月1日時点	31	2	8	4	消防総務課
自主防災組織の訓練実 施率 (%)	30	84.9	9	90	消防救急課
火災発生件数 (件) ※ 年中	30	87	8	70	予防課

令和元年度 消防本部 運営方針

重点取組

- ・老朽化した消防署の移転計画とともに、将来を見据えた拠点、部隊、車両の効率的な再配置のあり方についての取組を進めます。
- ・消防職団員の人材育成に努め、何事にも対応できる部隊形成を整えながらの組織力強化をめざします。
- ・市民とともに取り組む防災体制の構築に向けての検討を進め、地域防災力の強化を図ります。

主要事業		内容	重点方針	担当課
1	消防署移転計画の推進及び職場環境の整備	消防署の移転建替えに向けて、基本構想の策定、地権者等への説明を進めるとともに、消防庁舎の必要な改修を実施し、職場環境の維持改善に取り組みます。		消防総務課
2	消防車両・資機材の選定、配置の検討	所有車両の適切な維持管理を行うとともに、現在の情勢を踏まえ、署所の地域性や運用方法を考慮した消防車両・資機材の選定・配置の検討を進めます。あわせて署所の再配置を視野に入れた車両配備の研究をはじめます。		
3	消防団の活性化と活動力の向上	地域防災の要である消防団員の人材確保の取組を再考するとともに、大規模災害での活動を視野に入れた研修や訓練を実施し、組織力の増強に取り組みます。また、女性消防団員による応急手当普及活動を推進します。	①	
4	消防職員の人材確保と育成の推進	女性を含む消防吏員の受験者数の増加推進と優秀な人材を確保するための方策を検討するとともに、現場活動に必要な知識・技術の習得を始め、将来を見据えた人材育成について検討を進めます。		
5	災害対応力の強化	総合防災訓練を始めとする各種訓練及び近隣消防本部等との連携訓練を実施するとともに、震災時における消防計画の実効性の検討を重ね、消防体制の充実強化を図ります。		

6	地域防災力の強化及び活動の促進	共助の中心である自主防災組織等の設置を推進するとともに、実災害に対応できる訓練指導を行います。また、街頭消火器の更新を継続し、適正に配置することで地域防災力の強化を図ります。	①	消防救急課 消防署 出張所
7	救急需要への対応	救急救命士を計画的に養成し、各種研修等において救急隊全体の救急技術の高度化を図ります。また、救急車の適正利用について更なる周知を図るとともに、救命講習を実施しAEDが適切に操作できる人の拡大をめざします。	①	消防救急課
8	高齢者世帯への火災予防啓発の推進	高齢者の火災による死傷者数が約7割となっていることから、高齢者世帯への住宅防火診断を強化するための今後の計画を策定し、効果的な火災予防啓発を実施します。		予防課
9	防火対象物の違反是正の強化	公表制度の活用により重大設置義務違反についての是正は進んでいるが、軽微な設置義務違反に対する取組を強化し、火災発生の軽減をめざします。		
10	通信指令システム等の充実	聴覚・言語機能障がい者や日本語が理解できない外国人からの通報に対応するための新システム等の導入を行い、緊急通報受信時の対応力を強化します。		通信指令室
11	接遇能力の向上と指令時間の短縮	市民の安心を得るため、緊急通報受信時に節度ある聞き取りを行うとともに、早期現場到着へと繋がる指令時間の短縮をめざします。		
12	多様な災害に対応できる消防活動体制の充実	基本的、実践的な応用訓練と部隊連携訓練を通じて、職員個々の現場対応力の向上はもとより、より専門的な知識を持った部隊の育成を図り、消防活動体制の向上に努めます。		消防署 出張所